

# HL-ELO20 取扱説明書

## 重要（ご使用前の） / 充電方法

はじめに、晴天時4時間以上を目安に、できるだけ日光に当て充電してから使用してください。

**△注意** 蛍光灯などの照明下では充電できません。  
曇りや室内では明るさにより十分な充電ができない場合があります。

※ 充電について  
このライトは直射日光をソーラーパネル部で受けて、内蔵するニッケル水素充電電池を充電します。使用電池切り替えスイッチが単3形乾電池に入っても、ニッケル水素充電電池を充電できます。  
ソーラーパネル部を覆ったり蛍光灯等の照明下では、充電できません。充電時間および点灯時間は目安であり使用時の環境により変化する場合があります。

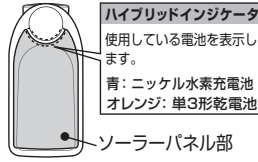
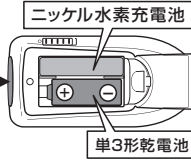


図1

### スイッチ操作



### スイッチ操作(点灯・消灯)

スイッチを長押しすると電源のオン・オフ切り替えができます(図1)。スイッチを短く押すと点灯と点滅が切替ります。

### 単3形乾電池の入れ方

1. 本体底のネジをゆるめ、下ボディをはずします(図2)。
  2. 刻印の指示に従い単3形乾電池を入れ、下ボディをはめ、ネジをしめます(図2)。
- ※ 単3形乾電池が固くて外せない場合、内蔵のニッケル水素充電電池を外し電池を横から押し出します。

### △注意

- ・ 防水性を保つため、バックリングが狭ま込まないように下ボディをきちんとはめ、ネジをしっかりと締め付け固定してください。
- ・ 点灯・点滅中のライトを直視しないでください。
- ・ 単3形乾電池は＋を間違えないでください。
- ・ 長期間使用しない場合は単3形乾電池を取り出し、保管してください。長期間放置すると液漏れを起こし故障の原因になる場合があります。
- ・ 盗難防止のため、充電時や自転車から離れる際はご注意ください。
- ・ 単3形乾電池はアルカリ乾電池をお薦めします。
- ・ 付属の単3形乾電池はモニター用ですので、点灯時間が短い場合があります。

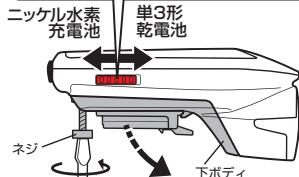
図2

### 使用電池切り替えスイッチ

スイッチを前方にスライドさせると単3形乾電池に、手前になるとニッケル水素充電電池に切り替わります。

### △注意

2種類の電源は、電池容量が少なくなっても自動で切り替わりません。



### ニッケル水素充電電池の取り扱いについて

- ・ はじめて使用する際は本紙の充電方法に従って必ず充電を行ってください。
- ・ ニッケル水素充電電池は長期放置しておくとき自己放電により電圧が低下します。ご使用前に必ず充電をしてください。
- ・ 使用時間の著しい低下がみられる場合は充電電池の寿命です。新しい物に交換してください。
- ・ 保管中は定期的(約90日毎)に充電すると充電電池の性能は保たれて長持ちします。

### △注意

- ・ ニッケル水素充電電池はショートさせないでください。発熱や発火により火災や機器破損のおそれがあります。
- ・ ニッケル水素充電電池が液漏れしたときは、素手で触らないでください。液が目に入った時は、すぐにきれいな水で洗い、医師の診察を受けてください。失明の原因になります。液が身体や衣服に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚障害をおこすおそれがあります。
- ・ 加熱したり、火の中へ投入しないでください。内容物が膨張して破裂するおそれがあります。
- ・ 寿命を終えた充電電池は、コネクタに絶縁テープを貼り付け、充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

図3-1



図3-2



図3-3

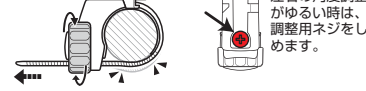


図4

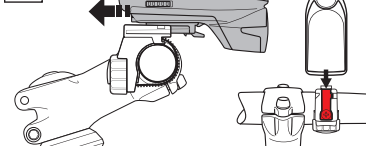
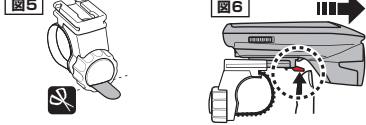


図5



仕様

- 使用時間
- ニッケル水素充電電池(満充電時)
    - 連続点灯時: 約 2.5時間
    - 連続点滅時: 約 6時間
  - 単3形乾電池(アルカリ電池使用時)
    - 連続点灯時: 約 10時間
    - 連続点滅時: 約 30時間
- サイズ: 100x48x44.9mm(ライト本体のみ)  
 ウェイト: 106g(本体・乾電池のみ)  
 使用光源: ホワイトLED x1  
 電源: ニッケル水素充電電池 x1本  
 単3形乾電池 x1本

本体の材質表示  
 本体/レンズ: ポリカーボネート プラケット: ポリアミド

仕様及び外観は改良のため予告なく変更する事があります。

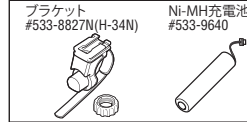
### 自転車への取付け

1. ブラケットをハンドルバーへ取付けます。バンド部を図3-1のようにブラケットの差し込み口に挿入します。ダイヤルをブラケットにはめ、ねじ込んで仮止めします。(図3-2~3-3)
  2. ライトをブラケットに、カチッと音がするまで差し込みます(図4)。
  3. 前方の路面を照らす最適な照射角度に調整します。
  4. ダイヤルを強く締め付け、ブラケットをしっかりと固定します。なおダイヤルは必ず指で締めてください。
  5. 余分なバンドは切り落とします(図5)。切り口はケガをしないように処理してください。
- ※ ライトをブラケットからははずす時は、ライト底面にあるレバーを押しながら前方に引き抜きます(図6)。  
 ※ 照射角度の再調整は、ダイヤルをブラケットが少し動く程度にゆるめてから調整し、しっかりと締め付け固定します。

### △注意

- ・ 走行前には、ライトがブラケットに確実に装着されていること、点灯すること、荷物などで光が遮られないことを確認してください。
- ・ ライトは運転に支障のない位置に取付けてください。
- ・ ブラケットは、ガタつかないようにしっかりと締め付け固定し、定期的に取り付け状態を確認してください。
- ・ ライトの簡易なスイッチ操作は、自転車を停止した状態で行ってください。
- ・ この商品は完全防水ではありません。故障の原因になるので、雨天での使用後は水分をよくふきとってください。

### スペアパーツ



### 保証規定: 1年保証 (ライト本体のみ/内蔵充電電池は除く)

正常な使用状態で故障した場合は、無料修理・交換いたします。返品にあたっては、お客様の連絡先・故障状況を明記の上、ご購入日が確認できる領収書のコピー等を添えて、当社宛に直接お送りください。ご購入日が特定できない場合、保証期間は製造年月から起算させていただきます。事故などによる外的要因や取扱説明書に記載していない用途・方法での誤使用による要因では保証の対象外となります。なお、お送りいただく際の送料はお客様にてご負担願います。修理完了後、送料弊社負担でお届けさせていただきます。

この取扱説明書をよく読み、読んだ後は保管してください。お子様が使用する場合は、保護者が取扱説明書を読み、使用上の注意事項をお子様へ説明してください。

[宛先] 株式会社キャットアイ カスタマーサービス 宛  
 〒546-0041 大阪市東住吉区薬師2丁目8番25号  
 TEL:06-6719-6863(ダイヤルイン) FAX:06-6719-6033  
 メールアドレス: support@cateye.co.jp